
4010. 船卸許可申請呼出し

業務コード	業務名
DNC11	船卸許可申請呼出し

1. 業務概要

「船卸許可申請（DNC）」業務に先立ち、船卸許可申請を行うB/Lの呼出しを行う。

2. 入力者

船会社、船舶代理店

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②入力者が船会社の場合は、入力された船会社コードに対する利用者であること。
- ③入力者が船舶代理店の場合は、入力された船卸港において本船利用船会社との受委託関係がシステムに登録されていること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 出港前報告情報DB・貨物情報DBチェック

抽出対象となるB/Lが出港前報告情報DBまたは貨物情報DBに存在すること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) 船卸許可申請呼出情報編集出力処理

以下の条件に該当するB/Lを出港前報告情報DBまたは貨物情報DBより抽出し、船卸許可申請呼出情報の編集及び出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(A) 出港前報告情報DBより抽出する場合

- ①入力された船舶コード、航海番号、船会社コード及び船卸港コードが登録されている。
- ②「出港日時登録（ATD）」業務により出港日時が登録されている。
- ③「出港前報告事前通知（CDN01）」業務により「SPD」が登録されている。
- ④船卸許可申請がされていない。

(B) 貨物情報DBより抽出する場合

- ①入力された船舶コード、船会社コード、船卸港コード及び船卸港枝番が登録されている。
- ②「出港前報告B/L関連付け（BLL）」業務により変更後B/Lである旨が登録されている。
- ③CDN01業務により「SPD」が登録されている。
- ④船卸許可申請がされていない。

(3) 注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に入力内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
船卸許可申請呼出情報	なし	入力者

7. 特記事項

(1) 抽出対象となるB/Lについて

本業務では、抽出対象のB/Lを最大100件まで呼び出す。101件目以降のB/Lに対してDNC業務を行う場合は、本業務で呼出しをせず、DNC業務により別途入力すること。ただし、呼び出したB/Lに対してDNC業務を実施後、再度本業務を行った場合は、101件目から呼び出すことが可能となる。

(2) ソート条件

本業務では、抽出対象となったB/Lを以下の順でソートして出力する。

- ①出港前報告情報DBより抽出したB/Lを昇順に出力。
- ②貨物情報DBより抽出したB/Lを昇順に出力。